【成績評価の基準・方法、卒業・進級の認定基準】

○市立室蘭看護専門学院単位の認定及び卒業等に関する規定

（目　　的）
第１条　市立室蘭看護専門学院学則（昭和５９年室蘭市規則１２号）第１８条及び第１９条並びに第２０条の規定による単位の認定及び卒業等について必要な事項を定める。

（学科試験）
第２条　試験は、定期試験、追試験及び再試験とし、筆記、口答、実技またはその他の審査により行う。
２　定期試験は、授業科目の所定の授業時間を受講しなければ受験することができない。
３　追試験は、疾病などの理由により学科試験を受けることができなかった者が、追試験願を提出し、学院長がこれを認めた場合は受験できる。
４　再試験は、定期試験に合格できなかった者が、再試験願を提出し、学院長がこれを認めた場合は受験できる。ただし、２回以内とする。また、追試験に合格できなかった者は再試験願を提出し、学院長がこれを認めた場合は受験できる。ただし、１回までとする。
５　学科試験は原則として４５分とする。
６　何らかの理由により遅刻し届け出をした者は、試験開始１５分以内までは受験することができる。
７　原則として試験開始後３０分経過しなければ退室することができない。

（学科試験評価基準）
第３条　学則第 19 条第３項に定める評価の方法は次のとおりとする。
２　追試験を受けた者は、取得した点数の 100 分の 80 を成績として評価する。
３　再試験により合格した者は、成績を全て 60 点とする。
４　不合格の者は、次年度にその授業を再受講し試験を受け、評価を再取得できる。
５　失格とは、試験において不正行為が発覚した場合をいう。
６　失格の者は、学則第２３条に基づき処分を受けた後、次年度にその授業を再受講し試験を受け、評価を再取得できる。

（補習授業）
第４条　天災及び災害等により、所定の授業時間に不足を生じた場合は、補習授業を当該年度内に実施しなければならない。

（臨地実習）
第５条　　臨地実習は、各看護学の授業を２単位以上受講していることを条件とする。

（臨地実習評価基準）
第６条　臨地実習における評価は、別に定める実習評価基準により単位取得が判定される。
２　実習評価に不合格のついた者は、再実習願を提出し学院長がこれを認めた場合、１回の再実習を受けることができる。なお、再実習により合格した者は、成績を全て 60 点とする。
３　疾病などにより欠席し、所定の実習時間に不足を生じた者は、追実習願を提出し学院長がこれを認めた場合、当該年度内において、追実習を受けることができる。
４　臨地実習における失格とは、臨地実習において不正行為が発覚した場合をいう。
５　臨地実習における失格の者は、学則第２３条に基づき処分を受けた後、次年度にその臨地実習を受け、当該臨地実習の評価を再取得できる。

（学則第１８条第３項及び第４項の単位認定）
第７条　学生は所定の単位認定申請書、修得している授業科目の授業内容（シラバス）、成績表を学院長に提出し、単位認定申請をすることができる。

２　学院長は単位認定会議において、申請された授業科目が規定の教育内容に相当すると認められたときには、当該科目の単位認定をすることができる。
３　前項の規定により認定された科目の評価は、当学院の評価基準に換算して表示する。
（単位履修及び卒業の認定）
第８条　学則第１７条に定める授業科目の履修について、専門分野の科目はそれぞれの年次において単位修得することで、次の年次の科目を履修できる。ただし、基礎分野及び専門基礎分野の科目については、２単位まで未修得であっても次の年次の科目を履修できる。
第９条　全単位を修得すると卒業の認定を受けることができる。
２　単位認定及び卒業認定は、認定会議で行う。
３　認定会議は、学院長、副学院長、教務主幹（教務係長兼務）、実習主幹、教務主査、専任教員をもって組織する。

附　則
この規定は、平成２２年４月１日より実施する。
附　則
この規定は、平成２３年４月１日より実施する。
附　則
この規定は、平成２４年４月１日より実施する。
附　則
この規定は、平成３０年５月１日より実施する。
附　則
（施行期日）
１　この規則は、令和４年４月１日から施行する。
（単位履修及び卒業の認定）
２　この規定による改正後の市立室蘭看護専門学院単位の認定及び卒業等に関する規定（以下「新規定」という。）は、令和４年４月１日以後に入学した者について適用し、令和４年３月３１日に現に学生である者は、なお従前の例による。ただし、令和４年３月３１日に現に学生である者の単位の認定状況に応じて必要があるときは、市立室蘭看護専門学院学則別表の規定のうち必要な部分を適用することができる。

【GPA による客観的な指標の設定】

GPA 得点とは各科目評価を 4 から 0 の得点として各学年毎の平均で表した成績になる。最高は 4.00 になる。GPA 分布は、自身の GPA がその学年成績のどの位置なのかを表示している。
年度末の成績表交付時に算出し公表している。